

スマトラ沖地震 募金活動について

●義援金（2004年12月31日～2005年1月20日）

1	天神・太宰府での街頭募金、香椎・志免のJUSCO店内募金、知人からの募金	3,237,733円
2	株式会社九電工および九州・インドネシア友好協会	1,765,000円
3	在日インドネシア留学生協会福岡支部	239,000円
4	インドネシアの子供の教育を救う会	300,000円
	計	5,541,733円

	送金先	用途	金額
1	インドネシア赤十字社	緊急支援物資など	1,183,593円
2	被災した現九大院生の家族へ	家屋修理など	519,410円
3	シャークアラー大学 学部長 ムスタニール・ヤフヤ氏	幼稚園「アスバブル・ヤミン」建設	3,838,730円
	計		5,541,733円

シャークアラー大学の学部長ムスタニール・ヤフヤ氏は2004年4月に博士課程を九大で修了。
アチェ在住。

幼稚園の建設にあたっては、建築に詳しい九大留学OBも参加し、在日インドネシア留学生協会
福岡支部のメンバーと連絡を取り合いながら、監理にあたった。



2006年1月撮影（建設中の幼稚園）

右）PIPF 秘書（当時）リザ・アディンダ



「この建物は在日インドネシア留学生協会福岡支部の支援によって建てられた」と書いてある。